

平成版「打ち水」のやり方

水は、お風呂の残り湯を二次利用しましょう。



桶、バケツ、洗面器
ペットボトルなど、
何を使ってもOK。



手でバシャバシャ。
ひしゃくやじょうろで
まくのもいいですね。



クルマの通りのない
安全な場所で。
他の人の迷惑に
ならないように。



大作戦 大江戸 UCHI-MIZU

2003-2004公式ガイドブック

みんなでいっせいに打ち水やろう。
真夏の気温を2°C下げよう。



大江戸打ち水大作戦〈公式ガイドブック〉

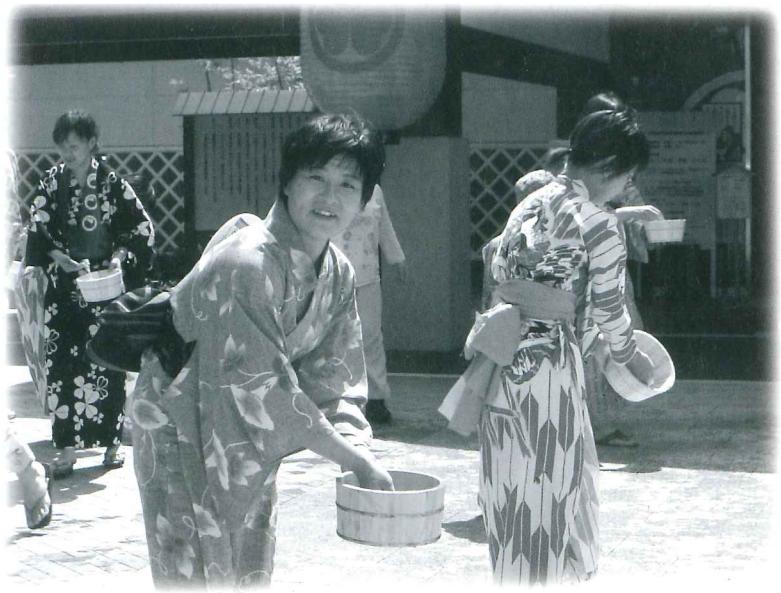
2004年6月1日発行

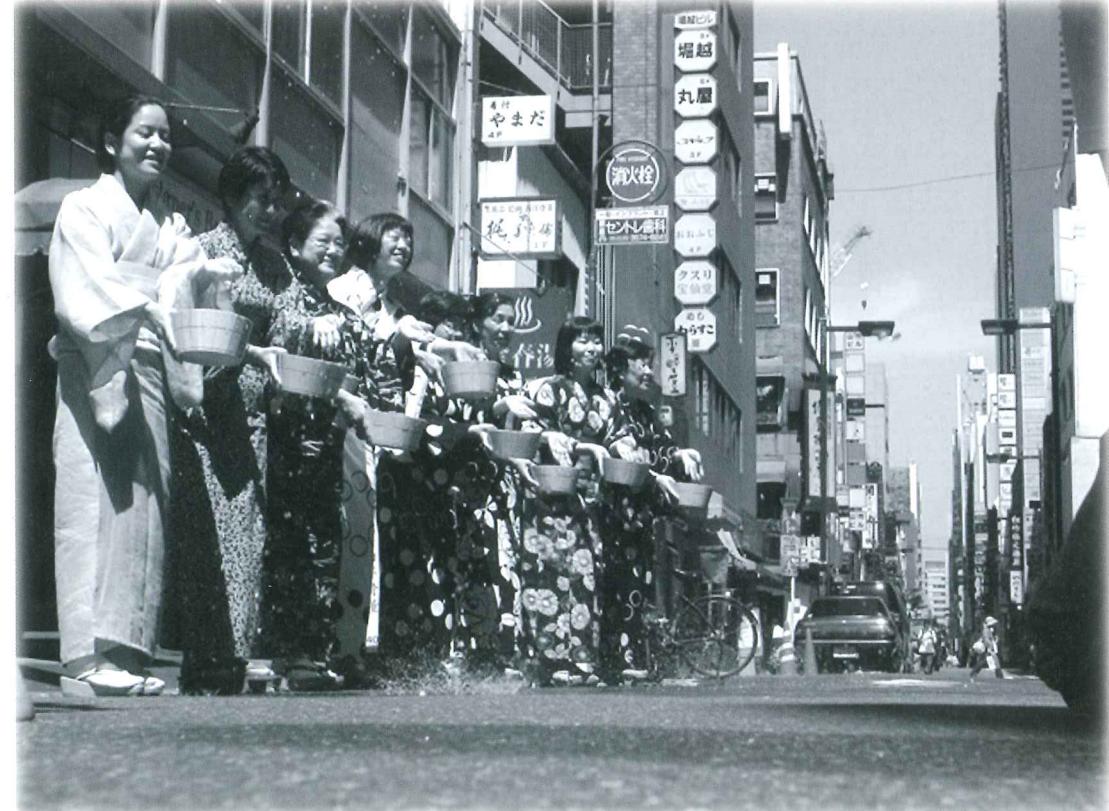
編集／発行 大江戸打ち水大作戦本部

デザイン 天下井教子(エーダッシュ)

R100
PRINTED WITH
SOY INK

この冊子は環境に配慮して古紙100%使用再生紙と大豆インキを使用しています。





みんなが主役の社会実験

本邦初、いや世界初の「大江戸打ち水大作戦」の試みは、

江戸伝来の庶民の生活

日本には、打水があつた！
その素朴な発見が、「新しい夏まつりの誕生」を宣言するまでに至る、
思いがけない素晴らしい波紋を広げることになりました。夏の暑い
日に表に出て水を打つ。昔の日本
ではあちこちで普通にみられたそ
の風景を、「みんなでいっせいに」
再現することで、21世紀というス
クリーンに大いなる光景（スペク
タクル）をうつしだしたのです。

2003年8月25日（月）正午。

江戸伝来の庶民の生活
習慣が、「環境と共生」
の重要性がさけばれる
今日において、はかりしれないイ
ンパクトを持ちうることを証明し
ました。これをイベントととらえ
るなら、「環境イベント」であるの
はもちろん、かつてない「共生イ
ベント」を実現したともいえるで
しょう。みんなの手でみんなの問
題に取り組む。みんなで楽しんで
みんなで成功を分かち合う——。

「大作戦」の大目的は、とりもなお
さずヒートアイランド対策。都心
部での真夏の気温上昇に歯止めを
かける方策として、このイベント
は、あなたです。

はそもそも社会実験として企てら
れたものでした。したがってイベ
ントの成功を測るパロメーターは、
動員人数ではなく、すばり、気温
の変化。多くの参加者が満面の笑
みを浮かべて楽しんでくれたこと
が何よりの成果と考えたいところ
ですが、それはあくまでも副産物。
みんなの手で本当に天氣をゆるがし、
気温を下げる結果をもたらした
(17 p 参照)という驚くべき事実こ
そが、新しい夏まつりの、新しい社
会的意義を強調することになる
でしょう。

はそもそも社会実験として企てら
れたものでした。したがってイベ
ントの成功を測るパロメーターは、
動員人数ではなく、すばり、気温
の変化。多くの参加者が満面の笑
みを浮かべて楽しんでくれたこと
が何よりの成果と考えたいところ
ですが、それはあくまでも副産物。
みんなの手で本当に天氣をゆるがし、
気温を下げる結果をもたらした
(17 p 参照)という驚くべき事実こ
そが、新しい夏まつりの、新しい社
会的意義を強調することになる
でしょう。



環境エンタテイメントという発想

かつて1980年代のながごろに「おもしろくなければテレビじゃない」という金社スローガンを掲げるテレビ局があらわれ、そこからテレビのあり方そのものが大きく変わりました。それにならって、打ち水大作戦は「おもしろくなれば環境問題は解決しない」とアピールしてみたいと思います。

しかし、朝から深夜まで「おもしろさ」が支配するメディアへと変ぼうを遂げることで視聴率を底上げし経済価値を最大化できた点は評価できる一方で、おもしろさに押されて、おもしろさで、おもしろさに押されて、おもしろさにとつて変わられました。

育的であることを使命と考えるところがありました。同じようにテレビの変革期に、教育は娯楽に、おもしろさにとつて変わられました。

ヒートアイランド現象というジャーナリストイックな題材をしかめつ面しく取り上げるのでなく、そこに「2℃下げよう」というかけ声とともにゲーム性を付与し、みずから参加することで環境問題への意識が高まるという教育効果につなげる。打ち水大作戦は、おもしろさ、楽しさを全面に押し出しながら、なおかつジャーナリストイックであり教育的です。

おそらく、それが本当の意味でのエンタテイメントなのではないでしょうか。テレビだけでなく、他のさまざまなもの見直しがはかられようとしています。打ち水大作戦はメディアとの関わりなしには成立しません。たんにマスメディアもこの数十年の間に大きく変化し、また、まさに今日、その見直しがはかられようとしています。打ち水大作戦はメディアとの関わりなしには成立しません。たんにメディア協力という次元にとどまらず、大作戦を環境ムーブメントとして成功に導くメディアの役割は、メディアそれ自体の新しい役割を引きひらくことにもつながるでしょう。

ジャーナリズムと教育と、そして、おもしろさを兼ねそなえていなければ打ち水じゃない。



デジタル世代とシルバー世代の融合

て、昼、アクティブライフに打ち水をする。打ち水は、たんに着こなしを意識させるだけでなく、そこに身のこなしや動作への配慮が加わることで、さらに浴衣を今日的な文化として開花させることになるでしょう。

（いまどきの若者が「お行儀」を意識するきっかけになるかもしれません（実際に裏千家では打ち水の所作を教えています）。打ち水をする立ち居振る舞いが美しい。そんな打ち水美人たちが、新しい夏の風物詩になるでしょう。

「みんなで打ち水？　いいねえ」と。世代ごとの分離が甚だしいこの国で、まったく異なる世代が平和にクロスオーバーする類い稀なイベントの出現です。打ち水は世代間のわだかまりもきれいに水に流します。

大江戸「打ち水」大作戦。打水をあげて「打ち水」と書いて表記したのは、「うちみず」と正確に読んでもらえない可能性を危惧したからでした。いまの若い人の多くは、「うちみず」という行為も言葉も知りません。そんな彼らに、浴衣というファンションとつなげてアピールしたことは大いに効を奏しました。

昨今、浴衣がブームです。しかし現実に浴衣を着て外に出かける設定というと、もっぱら花火見物くらいしかありません。打ち水は、浴衣の使用シーンをぐっと広げるでしょ。夜、静かに花火を見る。それに対し

大江戸「打ち水」大作戦。打水をあげて「打ち水」と書いて表記したのは、「うちみず」と正確に読んでもらえない可能性を危惧したからでした。いまの若い人の多くは、「うちみず」という行為も言葉も知りません。そんな彼らに、浴衣というファンションとつなげてアピールしたことは大いに効を奏しました。

昨今、浴衣がブームです。しかし現実に浴衣を着て外に出かける設定というと、もっぱら花火見物くらいしかありません。打ち水は、浴衣の使

インやケータイで、大作戦という「ゲーム」に参加する楽しみを増幅させていきます。現実のこの地上でアクションをおこし、天をゆるがし都心の気温を下げようという壮大な一つの目的にみんなで向かってい

く、ヴァーチャルなロールプレイングゲーム。地域通貨を導入するな

どして、まったく新しいリアル／ヴァーチャルな大作戦ゲームは、都会をクレルダウンさせながら、どんどんバージョンアップしていくことでしょう。若者が打ち水の重要な担い手であるのは言うまでもありませんが、しかし最初の大作戦の大成功は、ご年配の方々の多くの参加

によって支えられました。パソコンにもケータイにも縁のない世代が、テレビや新聞の呼びかけに素直に応じ、作戦当日、すっんで打ち水に興じてくれたことが、主催者も予期せぬ大量動員につながりました。主催者が多くを語らずとも、エコロジーという概念を持ち出さなくとも、年配の方ほどその意図をよく汲んでもらうことができたようです。

「みんなで打ち水？　いいねえ」と。世代ごとの分離が甚だしいこの国で、まったく異なる世代が平和にクロスオーバーする類い稀なイベントの出現です。打ち水は世代間のわだかまりもきれいに水に流します。



近隣コミュニティの再生

2003年といえば江戸開府四百年にあたる年でもありました。江戸という街こそ、まさに近隣コミュニティが機能することで高度な循環型社会を成り立たせていました。なかでも打ち水という洗練された江戸の粹な習慣は、となり近所で育まれた生活の知恵の賜物でした。大作戦の作戦指令が「江戸の知恵に学べ」とうたつたのは、たんに打ち水という行為のみを指していたのではなく、打ち水大作戦のいちばんの受け皿としての近隣コミュニティの復活に期待するところがありました。となり近所（という言葉は都會では死語になりました）あつたかもしれません）みんなで取り組みましょうと、結果は

まさしく、「水フォーラム」の閣僚宣言を具現化するものとなりました。打ち水イベントを効果的な社会実験とするために、あるいは風呂の残り湯などの水の二次利用の大切さを周知徹底させた近隣に、町会や商店街といった近隣コミュニティ単位での参加が不可欠であったのはもちろんのこと、それとは逆に、打ち水こそが、忘れられた近隣コミュニティなる存在を呼びます恰好の呼び水になりました。

打ち水大作戦に、町をあげて参加してくれたある商店街では、水がまかれて明らかに涼しくなった路上にたくさんの笑顔がひろがりました。商店のみなさんが白昼いつせいに表に出でること自体珍しく、通りは活気にあふれ、夕暮れ時まで口々に楽しかったという声が聞かれました。クリーニング店の年配の女性は、次のような感想を語ってくれました。「こういうことがあると、またみんなが一つになれるよね」――。思うに、祭りの本来の意義とは、共同体としてのコミュニティの再生ということではなかったでしょうか。まさにその意味で、「新しい夏まりの誕生！」といえるでしょう。

大江戸打ち水大作戦2003〈ドキュメントpart1〉

▼作戦指令は「江戸の知恵に学べ」
江戸の日常生活に浸透していた打水。ただ水をまくのではなく、打つ。地面に打ちつける。その水で気化熱が奪われることによって気温上昇が押さえられる効果があることを知っていた江戸の庶民の生活の知恵。



のあんばいで、制作部隊、営業部隊、パブリシティ部隊がそれぞれ自然発生的に機能することに。上から下への指揮系統があるわけでもなく、多様なボランタリーや動きがうまれ、まさにアーバンタリーや運動体として大作戦は「一人歩きをはじめとする。

▼突撃部隊は「打ち水若人隊」

部隊がうごきはじめるなかで、

おうというものの、多くの芸能人の協力を期待したものの、NPOのネットワークに芸能界へのチャネルは少なく、ほどなく作戦を方向転換。ケータイと連動させて、一般の人たちを呼び水人として気軽に参加登録してもらうことに。

▼「打ち水に冷や水」のプレイベント

ウェブ上の動きが活発化し、最初に力チをなした印刷物「名刺サイズフ

▼「打ち水に冷や水」のプレイイベント

8月上旬。メンバーのもてるポテンシャルで実現できる限りの見通しが立ちはじめた頃、最大の悩みは天候不順。いつ梅雨明けしたともつかない、例年はない冷夏。ヒートアイランドが鳴りをひそめる連日の雨模様の曇り空を眺めながらも、若人隊は彼らの自主企画によるイベントにむけてまつしぐら。大江戸温泉物

8月上旬。メンバーのもてるポテンシャルで実現できる限りの見通しが立ちはじめた頃、最大の悩みは天候不順。いつ梅雨明けしたともつかない

せいに打ち水をすることで気温を下げる効果よりも湿度の上昇という逆効果を憂う声。前者にたいしては、水道水はつかわずに、風呂の残り湯や貯めた雨水などを用いた水の二次利用を呼びかけていることを強調。後者にたいしては、湿度の上昇は一瞬のこととで、打ち水をしてほどなく体感温度では涼しさを感じられるようになるはず、と土木研究所の見解とともに応答する。

「ライヤー」が出回りはじめるにつれ、一般からのレスポンスが増加。参加表明や問い合わせだけでなく批判や苦情の類いも。都民がいつせいに打ち水をおこなったとして、全員が水道水をつかつた場合の水不足の誘発を懸念する声、いつ



に水を打つ。その日の彼らの取組みは「打ち水に冷や水」なる見出しで新聞で報じられましたが、イベントで予行演習ができた経験は大きく、悪天候に水を差されたらどうしようという不安にもまげず、いよいよXデーにむけて若い彼らにひっぱられるように作戦本部はヒートアップ。

に水を打つ。その日の彼らの取組みは「打ち水に冷や水」なる見出しで新聞で報じられましたが、イベントで予行演習ができた経験は大きく、

語の協力をあおぎながらお台場で実施しようというもの。浴衣を着て柄杓を手にした若い男女の彼らが、下水処理水や温泉の残り湯をつかつて、街行く人々にたいして25日の打ち水大作戦への参加を呼びかけるモンストレーション。イベント当日、8月16日の日曜日も生憎の冷たい小雨まじり。大人のため息をよそに、浴衣一枚で身を震わせながら、若者は雨で濡れた地面に懸命に丹念

A photograph showing a person from the side and back, walking away from the viewer. The person is wearing a traditional Japanese kimono with a dark blue base color and a pattern of white flowers and leaves. They are also wearing dark blue trousers and black flip-flops. A large, round, metallic pot is suspended from a strap around their waist, and they hold a long wooden ladle (shovel) in their right hand. The background is a blurred outdoor setting with trees and a fence.



水すれば気温を2℃下がることがで
きるだろう……という、土木研究所
が試算した興味深いシミュレーション
を実証実験できたらおもしろいよ
ね、という話で最初に3人の男が半
蔵門の寿司屋で盛り上がったのは6
月の末。国土交通省河川環境課の岡

▼大作戦本部はNPOの連合体
志とノリだけで始まつたこの取組

A photograph showing a close-up of a traditional Japanese water pipe system (fukinuki yosemote) made of bamboo canes.

▼大作戦本部はNPOの連合体
志とノリだけで始まつたこの取組みの正式名称を「大江戸打ち水大作戦」に決める。江戸の知恵に学ぶ試みであり、また2003年が江戸開府400

年の年でもあることから大江戸と強調し、「百万人の打ち水絵巻」と銘打つ(※土木研究所の前提条件をクリアするには100万人ではまだ及ばないという計算になるが)。第3回世界水フオーラム事務局をはじめいくつ

ひやかう、志だけで突っ走るNPO型イベント(?)が産声をあげる。

毎週水曜日（水の日）を定例作戦会議の日と定める。最初はNPOの主催メンバーが数人あつまるところから始まつたが、会議への参加者は回を重ねるごとに増え、「関心をもつてくれる人は千客万来」「立場を超えて輪になろう」を合言葉に、すなわち取材に訪れた記者も、もれなく大作戦の実行メンバーに。

▼大江戸打ち水「広報PR」大作戦
ほどなくXデーは8月25日（月曜日）の正午に決定。その日に決めた理由

毎週水曜日（水の日）を定例作戦会議の日と定める。最初はNPOの主催メンバーが数人あつまるところから始まつたが、会議への参加者は回を重ねるごとに倍増。「関心をもつてくれる人は千客万来」「立場を超えて輪になろう」を合言葉に、すなわち取材に訪れた記者も、もれなく大作戦の実行メンバーに。

▼大江戸打ち水「広報PR」大作戦

ほどなくXデーは8月25日（月曜日）の正午に決定。その日に決めた理由は、準備期間がわずかしかないためできるだけ実施日は遅らせたかったこと、お盆があけて東京に人が戻ってくる時期を待つ必要があったこと、過去の気象データから実は8月

水「広報PR」大作戦
ーは8月25日(月曜日)

水「広報PR」大作戦
一は8月25日(月曜日)
。その日に決めた理由
がわざかしかないため
施日は遅らせたかった
あけて東京に人が戻つ
を待つ必要があつたこ
と象データから実は8月

打ち水大作戦の実体は、すなわち広報P R大作戦。なにより大作戦本部の仕事とは、予算にあわせてメデイアプランを立て、表現物をつくること。もちろんその原資を提供してくれる協賛社あつめは、ある意味もつと大事な仕事。また、メディアへの情報発信には、「国際環境イベント」第3回世界水フォーラムで培われたノウハウとネットワークが大いに生かされることに。とくに役割分担を決めたわけでもないのに、餅は餅屋



かのNPOの連合体として「大江戸打ち水大作戦本部」を構成することに。行政や企業に支えてもらいつつもNPOが主導する、その意味でま

下旬のその頃が猛暑のピークとみな
せること。平日の正午にしたのは、
お昼休みをつかつて職場でも取り組
んでもらいたかったこと。

大江戸打ち水大作戦2003〈本部制作広報ツール〉

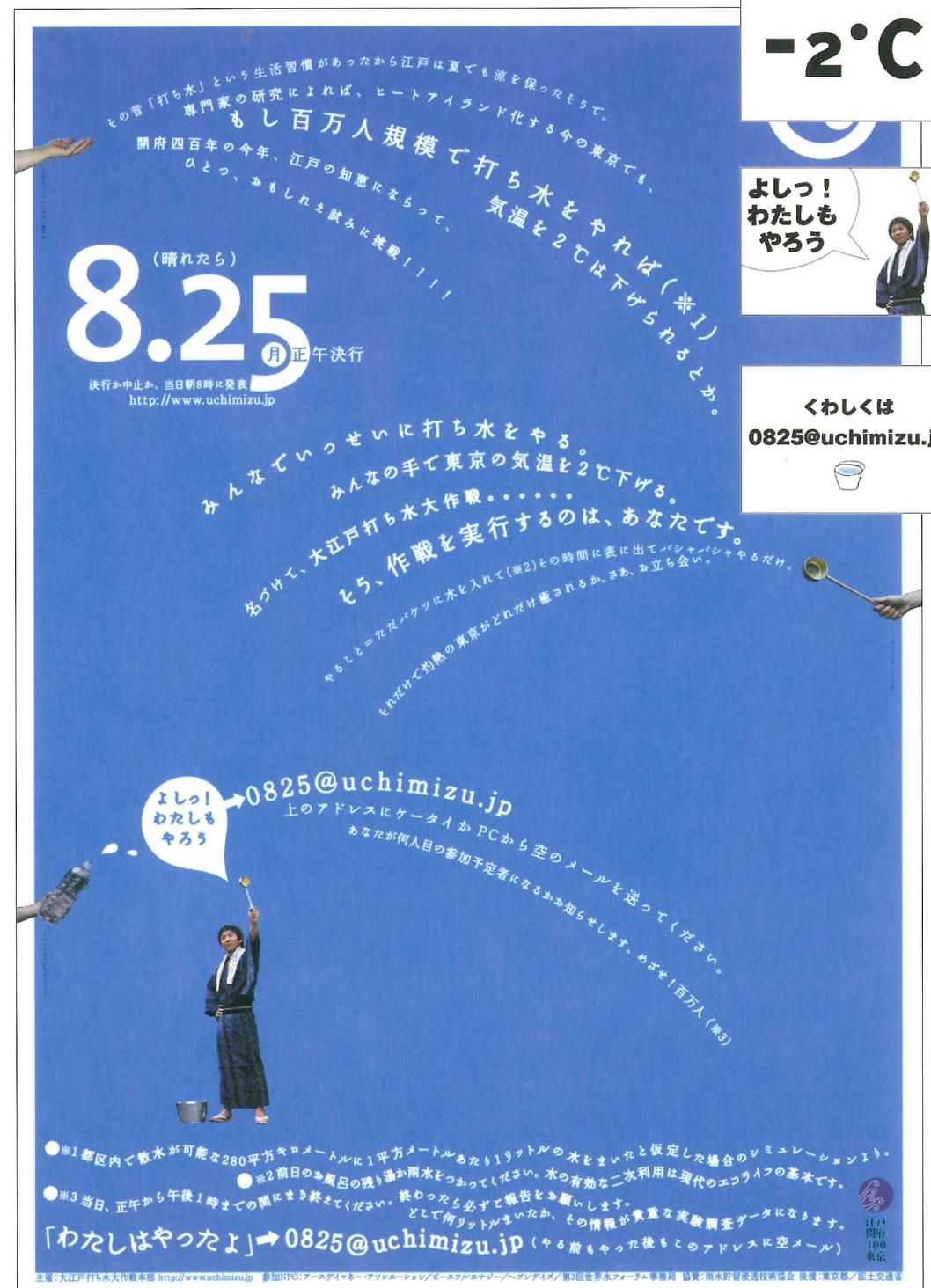
●広報ツール①【ウェブサイト】

東京限定、また2か月足らずの期間限定イベントであつたにもかかわらず、躍動感あふれる展開に多くの注目があつまる。2003年の環境gō大賞「優秀賞」受賞。

広報ツール④【手ぬぐい】



広報ツール⑤【ポスター/A1】



広報ツール③【街頭スクリーンCM/30秒】



●広報ツール④【手ぬぐい】
浴衣のアケセサリーとして、江戸の知恵に学ぶというコンセプトを補完。インセンティブツールとして活用すると同時に、インナーのモラルアップに効果を發揮。

●広報ツール⑤【ポスター/A1】
交通媒体での露出を図るが時間不足で断念。江戸開府400年記念事業の一貫という位置づけにより、東京商工会議所はじめ後援団体および協賛社が配布掲出協力。

●広報ツール③【街頭スクリーンCM/30秒】
渋谷(109フォーラムビジョン)、有楽町(マリオンビジョン)の3カ所で8月23、24日の二日間放映。なぜか音声は日英バイリンガル。

●広報ツール②【フライヤー/名刺サイズ】

作戦本部の関係者が期間中、まさに名刺がわりにばらまくためのツール。最小のスペースに最大の情報量。ケータイと連動、ウェブ上に参加表明ができる仕掛けに。

●広報ツール③【街頭スクリーンCM/30秒】

(アイムビジョン)、有楽町(マリオンビジョン)の3カ所で8月23、24日の二日間放映。なぜか音声は日英バイリンガル。

広報ツール①【ウェブサイト】

<http://www.uchimizu.jp>

広報ツール②【フライヤー/名刺サイズ】



▼その日、この夏いちばんの
太陽が来た！

それまでの冷夏の日々が一段落したのか、前々日あたりから夏日が戻つてくる兆し。だが前日の天気予報では8月25日当日の天気はあまり思わない。降水確率も30、40%。決行か順延か。その微妙な判断を迫らる。そんな雲行き。土木研究所の木内主任研究員および尾田作戦本部長と作戦参謀のIが朝7時前に半蔵門の作戦本部に集合し、決行か否かをめぐって最終協議し、ただちにウェブサイトで公式発表する段取りに。その日がダメでも晴れの日が来るまで順延する予定だったが、もし8月いっぱいの天気にめぐまれなければ、つまりこの社会実験をおこなう意味がない。大作戦の決行を最悪の場合は来年まで持ち越す可能性さえ水面下では検討されていた。



しかし早朝の渋谷の街に繰り出したIは、寝ぼけ眼に広がりはじめた青い空にわが目を疑う。日の出前から真夏の太陽が迫つてきている予感。まさか・・・! と慌てて、ケータイで毎日新聞の天気予報をみてみれば、なんと前日の天気予報が一転して、きょうの天気は「晴れ」。降水確率「0%」。東京都心の予想最高気温は「33°C」に達するとの予報。奇跡は起きた! 天はわれらに味方した! 神に感謝!

木内氏の「他の選択の余地はないでしよう」の一言とともに、最終協議は数秒で終わり、朝7時、「作戦決行!」の伝令が走る。ウェブで晴れやかに決行宣言が打ち出された頃から気温はうなぎ上り。天気予報の予想最高気温は34°Cに修正。作戦本部があつまつて浴衣に着替えていた若人隊のメンバーが、慌ただしく朝のテ



レビの生番組で作戦決行を伝えるために麹町のスタジオ前に徒歩で移動。プレイベントのときは打つて変わって、朝の8時前から浴衣一枚でも汗がしたたる猛烈な日差し。「打水日和」—ありそでなかつたそんな新しい日本語が頭に浮かぶ。その生出演を皮切りに、テレビでラジオで、続々と打ち水大作戦への参加を呼びかけるお知らせが流れれる。事前にリリースは届いていたものの、天候不順によって棚上げにしていた打ち水の情報を各番組がむるに取り出してきた格好。暑い一日を印象づけるお知らせが流される。事前にリリースは届いていた打ち水をしましようと、いつせいにアピール。NHKのお昼前の天気予報でも打ち水のメカニズムをわかりやすく解説しながら大作戦をナイスアシスト。最高の真夏の太陽が最も

本日正午みんなで表に出でていっせいに打ち水をしましようとしている。アピール。NHKのお昼前の天気予報でも打ち水のメカニズムをわかりやすく解説しながら大作戦をナイスアシスト。最高の真夏の太陽が最も

●テレビ 8月11日 フジ 「スーパーニュース」
8月12日 テレ朝 「やじうまプラス」
8月13日 日テレ 「報道特捜プロジェクト」
8月14日 NHK総合 「N.H.K.ニュース」
8月15日 日テレ 「ズームインSUPER」
8月16日 フジ 「ニュースプラス1」
8月17日 テレ朝 「やじうまプラス」
8月18日 テレ東 「NEWS EYE」
8月19日 TBS 「スピードビジネスサテライト」
8月20日 J-WAVE
8月21日 FM西東京
8月22日 東京新聞
8月23日 建設通信新聞
8月24日 日刊工業新聞
8月25日 朝日新聞
8月26日 日本経済新聞
8月27日 朝日新聞
8月28日 朝日新聞
8月29日 朝日新聞
8月30日 朝日新聞
8月31日 朝日新聞
8月32日 朝日新聞
8月33日 朝日新聞
8月34日 朝日新聞
8月35日 朝日新聞
8月36日 朝日新聞
8月37日 朝日新聞
8月38日 朝日新聞
8月39日 朝日新聞
8月40日 朝日新聞
8月41日 朝日新聞
8月42日 朝日新聞
8月43日 朝日新聞
8月44日 朝日新聞
8月45日 朝日新聞
8月46日 朝日新聞
8月47日 朝日新聞
8月48日 朝日新聞
8月49日 朝日新聞
8月50日 朝日新聞
8月51日 朝日新聞
8月52日 朝日新聞
8月53日 朝日新聞
8月54日 朝日新聞
8月55日 朝日新聞
8月56日 朝日新聞
8月57日 朝日新聞
8月58日 朝日新聞
8月59日 朝日新聞
8月60日 朝日新聞
8月61日 朝日新聞
8月62日 朝日新聞
8月63日 朝日新聞
8月64日 朝日新聞
8月65日 朝日新聞
8月66日 朝日新聞
8月67日 朝日新聞
8月68日 朝日新聞
8月69日 朝日新聞
8月70日 朝日新聞
8月71日 朝日新聞
8月72日 朝日新聞
8月73日 朝日新聞
8月74日 朝日新聞
8月75日 朝日新聞
8月76日 朝日新聞
8月77日 朝日新聞
8月78日 朝日新聞
8月79日 朝日新聞
8月80日 朝日新聞
8月81日 朝日新聞
8月82日 朝日新聞
8月83日 朝日新聞
8月84日 朝日新聞
8月85日 朝日新聞
8月86日 朝日新聞
8月87日 朝日新聞
8月88日 朝日新聞
8月89日 朝日新聞
8月90日 朝日新聞
8月91日 朝日新聞
8月92日 朝日新聞
8月93日 朝日新聞
8月94日 朝日新聞
8月95日 朝日新聞
8月96日 朝日新聞
8月97日 朝日新聞
8月98日 朝日新聞
8月99日 朝日新聞
8月100日 朝日新聞
8月101日 朝日新聞
8月102日 朝日新聞
8月103日 朝日新聞
8月104日 朝日新聞
8月105日 朝日新聞
8月106日 朝日新聞
8月107日 朝日新聞
8月108日 朝日新聞
8月109日 朝日新聞
8月110日 朝日新聞
8月111日 朝日新聞
8月112日 朝日新聞
8月113日 朝日新聞
8月114日 朝日新聞
8月115日 朝日新聞
8月116日 朝日新聞
8月117日 朝日新聞
8月118日 朝日新聞
8月119日 朝日新聞
8月120日 朝日新聞
8月121日 朝日新聞
8月122日 朝日新聞
8月123日 朝日新聞
8月124日 朝日新聞
8月125日 朝日新聞
8月126日 朝日新聞
8月127日 朝日新聞
8月128日 朝日新聞
8月129日 朝日新聞
8月130日 朝日新聞
8月131日 朝日新聞
8月132日 朝日新聞
8月133日 朝日新聞
8月134日 朝日新聞
8月135日 朝日新聞
8月136日 朝日新聞
8月137日 朝日新聞
8月138日 朝日新聞
8月139日 朝日新聞
8月140日 朝日新聞
8月141日 朝日新聞
8月142日 朝日新聞
8月143日 朝日新聞
8月144日 朝日新聞
8月145日 朝日新聞
8月146日 朝日新聞
8月147日 朝日新聞
8月148日 朝日新聞
8月149日 朝日新聞
8月150日 朝日新聞
8月151日 朝日新聞
8月152日 朝日新聞
8月153日 朝日新聞
8月154日 朝日新聞
8月155日 朝日新聞
8月156日 朝日新聞
8月157日 朝日新聞
8月158日 朝日新聞
8月159日 朝日新聞
8月160日 朝日新聞
8月161日 朝日新聞
8月162日 朝日新聞
8月163日 朝日新聞
8月164日 朝日新聞
8月165日 朝日新聞
8月166日 朝日新聞
8月167日 朝日新聞
8月168日 朝日新聞
8月169日 朝日新聞
8月170日 朝日新聞
8月171日 朝日新聞
8月172日 朝日新聞
8月173日 朝日新聞
8月174日 朝日新聞
8月175日 朝日新聞
8月176日 朝日新聞
8月177日 朝日新聞
8月178日 朝日新聞
8月179日 朝日新聞
8月180日 朝日新聞
8月181日 朝日新聞
8月182日 朝日新聞
8月183日 朝日新聞
8月184日 朝日新聞
8月185日 朝日新聞
8月186日 朝日新聞
8月187日 朝日新聞
8月188日 朝日新聞
8月189日 朝日新聞
8月190日 朝日新聞
8月191日 朝日新聞
8月192日 朝日新聞
8月193日 朝日新聞
8月194日 朝日新聞
8月195日 朝日新聞
8月196日 朝日新聞
8月197日 朝日新聞
8月198日 朝日新聞
8月199日 朝日新聞
8月200日 朝日新聞
8月201日 朝日新聞
8月202日 朝日新聞
8月203日 朝日新聞
8月204日 朝日新聞
8月205日 朝日新聞
8月206日 朝日新聞
8月207日 朝日新聞
8月208日 朝日新聞
8月209日 朝日新聞
8月210日 朝日新聞
8月211日 朝日新聞
8月212日 朝日新聞
8月213日 朝日新聞
8月214日 朝日新聞
8月215日 朝日新聞
8月216日 朝日新聞
8月217日 朝日新聞
8月218日 朝日新聞
8月219日 朝日新聞
8月220日 朝日新聞
8月221日 朝日新聞
8月222日 朝日新聞
8月223日 朝日新聞
8月224日 朝日新聞
8月225日 朝日新聞
8月226日 朝日新聞
8月227日 朝日新聞
8月228日 朝日新聞
8月229日 朝日新聞
8月230日 朝日新聞
8月231日 朝日新聞
8月232日 朝日新聞
8月233日 朝日新聞
8月234日 朝日新聞
8月235日 朝日新聞
8月236日 朝日新聞
8月237日 朝日新聞
8月238日 朝日新聞
8月239日 朝日新聞
8月240日 朝日新聞
8月241日 朝日新聞
8月242日 朝日新聞
8月243日 朝日新聞
8月244日 朝日新聞
8月245日 朝日新聞
8月246日 朝日新聞
8月247日 朝日新聞
8月248日 朝日新聞
8月249日 朝日新聞
8月250日 朝日新聞
8月251日 朝日新聞
8月252日 朝日新聞
8月253日 朝日新聞
8月254日 朝日新聞
8月255日 朝日新聞
8月256日 朝日新聞
8月257日 朝日新聞
8月258日 朝日新聞
8月259日 朝日新聞
8月260日 朝日新聞
8月261日 朝日新聞
8月262日 朝日新聞
8月263日 朝日新聞
8月264日 朝日新聞
8月265日 朝日新聞
8月266日 朝日新聞
8月267日 朝日新聞
8月268日 朝日新聞
8月269日 朝日新聞
8月270日 朝日新聞
8月271日 朝日新聞
8月272日 朝日新聞
8月273日 朝日新聞
8月274日 朝日新聞
8月275日 朝日新聞
8月276日 朝日新聞
8月277日 朝日新聞
8月278日 朝日新聞
8月279日 朝日新聞
8月280日 朝日新聞
8月281日 朝日新聞
8月282日 朝日新聞
8月283日 朝日新聞
8月284日 朝日新聞
8月285日 朝日新聞
8月286日 朝日新聞
8月287日 朝日新聞
8月288日 朝日新聞
8月289日 朝日新聞
8月290日 朝日新聞
8月291日 朝日新聞
8月292日 朝日新聞
8月293日 朝日新聞
8月294日 朝日新聞
8月295日 朝日新聞
8月296日 朝日新聞
8月297日 朝日新聞
8月298日 朝日新聞
8月299日 朝日新聞
8月300日 朝日新聞
8月301日 朝日新聞
8月302日 朝日新聞
8月303日 朝日新聞
8月304日 朝日新聞
8月305日 朝日新聞
8月306日 朝日新聞
8月307日 朝日新聞
8月308日 朝日新聞
8月309日 朝日新聞
8月310日 朝日新聞
8月311日 朝日新聞
8月312日 朝日新聞
8月313日 朝日新聞
8月314日 朝日新聞
8月315日 朝日新聞
8月316日 朝日新聞
8月317日 朝日新聞
8月318日 朝日新聞
8月319日 朝日新聞
8月320日 朝日新聞
8月321日 朝日新聞
8月322日 朝日新聞
8月323日 朝日新聞
8月324日 朝日新聞
8月325日 朝日新聞
8月326日 朝日新聞
8月327日 朝日新聞
8月328日 朝日新聞
8月329日 朝日新聞
8月330日 朝日新聞
8月331日 朝日新聞
8月332日 朝日新聞
8月333日 朝日新聞
8月334日 朝日新聞
8月335日 朝日新聞
8月336日 朝日新聞
8月337日 朝日新聞
8月338日 朝日新聞
8月339日 朝日新聞
8月340日 朝日新聞
8月341日 朝日新聞
8月342日 朝日新聞
8月343日 朝日新聞
8月344日 朝日新聞
8月345日 朝日新聞
8月346日 朝日新聞
8月347日 朝日新聞
8月348日 朝日新聞
8月349日 朝日新聞
8月350日 朝日新聞
8月351日 朝日新聞
8月352日 朝日新聞
8月353日 朝日新聞
8月354日 朝日新聞
8月355日 朝日新聞
8月356日 朝日新聞
8月357日 朝日新聞
8月358日 朝日新聞
8月359日 朝日新聞
8月360日 朝日新聞
8月361日 朝日新聞
8月362日 朝日新聞
8月363日 朝日新聞
8月364日 朝日新聞
8月365日 朝日新聞
8月366日 朝日新聞
8月367日 朝日新聞
8月368日 朝日新聞
8月369日 朝日新聞
8月370日 朝日新聞
8月371日 朝日新聞
8月372日 朝日新聞
8月373日 朝日新聞
8月374日 朝日新聞
8月375日 朝日新聞
8月376日 朝日新聞
8月377日 朝日新聞
8月378日 朝日新聞
8月379日 朝日新聞
8月380日 朝日新聞
8月381日 朝日新聞
8月382日 朝日新聞
8月383日 朝日新聞
8月384日 朝日新聞
8月385日 朝日新聞
8月386日 朝日新聞
8月387日 朝日新聞
8月388日 朝日新聞
8月389日 朝日新聞
8月390日 朝日新聞
8月391日 朝日新聞
8月392日 朝日新聞
8月393日 朝日新聞
8月394日 朝日新聞
8月395日 朝日新聞
8月396日 朝日新聞
8月397日 朝日新聞
8月398日 朝日新聞
8月399日 朝日新聞
8月400日 朝日新聞
8月401日 朝日新聞
8月402日 朝日新聞
8月403日 朝日新聞
8月404日 朝日新聞
8月405日 朝日新聞
8月406日 朝日新聞
8月407日 朝日新聞
8月408日 朝日新聞
8月409日 朝日新聞
8月410日 朝日新聞
8月411日 朝日新聞
8月412日 朝日新聞
8月413日 朝日新聞
8月414日 朝日新聞
8月415日 朝日新聞
8月416日 朝日新聞
8月417日 朝日新聞
8月418日 朝日新聞
8月419日 朝日新聞
8月420日 朝日新聞
8月421日 朝日新聞
8月422日 朝日新聞
8月423日 朝日新聞
8月424日 朝日新聞
8月425日 朝日新聞
8月426日 朝日新聞
8月427日 朝日新聞
8月428日 朝日新聞
8月429日 朝日新聞
8月430日 朝日新聞
8月431日 朝日新聞
8月432日 朝日新聞
8月433日 朝日新聞
8月434日 朝日新聞
8月435日 朝日新聞
8月436日 朝日新聞
8月437日 朝日新聞
8月438日 朝日新聞
8月439日 朝日新聞
8月440日 朝日新聞
8月441日 朝日新聞
8月442日 朝日新聞
8月443日 朝日新聞
8月444日 朝日新聞
8月445日 朝日新聞
8月446日 朝日新聞
8月447日 朝日新聞
8月448日 朝日新聞
8月449日 朝日新聞
8月450日 朝日新聞
8月451日 朝日新聞
8月452日 朝日新聞
8月453日 朝日新聞
8月454日 朝日新聞
8月455日 朝日新聞
8月456日 朝日新聞
8月457日 朝日新聞
8月458日 朝日新聞
8月459日 朝日新聞
8月460日 朝日新聞
8月461日 朝日新聞
8月462日 朝日新聞
8月463日 朝日新聞
8月464日 朝日新聞
8月465日 朝日新聞
8月466日 朝日新聞
8月467日 朝日新聞
8月468日 朝日新聞
8月469日 朝日新聞
8月470日 朝日新聞
8月471日 朝日新聞
8月472日 朝日新聞
8月473日 朝日新聞
8月474日 朝日新聞
8月475日 朝日新聞
8月476日 朝日新聞
8月477日 朝日新聞
8月478日 朝日新聞
8月479日 朝日新聞
8月480日 朝日新聞
8月481日 朝日新聞
8月482日 朝日新聞
8月483日 朝日新聞
8月484日 朝日新聞
8月485日 朝日新聞
8月486日 朝日新聞
8月487日 朝日新聞
8月488日 朝日新聞
8月489日 朝日新聞
8月490日 朝日新聞
8月491日 朝日新聞
8月492日 朝日新聞
8月493日 朝日新聞
8月494日 朝日新聞
8月495日 朝日新聞
8月496日 朝日新聞
8月497日 朝日新聞
8月498日 朝日新聞
8月499日 朝日新聞
8月500日 朝日新聞
8月501日 朝日新聞
8月502日 朝日新聞
8月503日 朝日新聞
8月504日 朝日新聞
8月505日 朝日新聞
8月506日 朝日新聞
8月507日 朝日新聞
8月508日 朝日新聞
8月509日 朝日新聞
8月510日 朝日新聞
8月511日 朝日新聞
8月512日 朝日新聞
8月513日 朝日新聞
8月514日 朝日新聞
8月515日 朝日新聞
8月516日 朝日新聞
8月517日 朝日新聞
8月518日 朝日新聞
8月519日 朝日新聞
8月520日 朝日新聞
8月521日 朝日新聞
8月522日 朝日新聞
8月523日 朝日新聞
8月524日 朝日新聞
8月525日 朝日新聞
8月526日 朝日新聞
8月527日 朝日新聞
8月528日 朝日新聞
8月529日 朝日新聞
8月530日 朝日新聞
8月531日 朝日新聞
8月532日 朝日新聞
8月533日 朝日新聞
8月534日 朝日新聞
8月535日 朝日新聞
8月536日 朝日新聞
8月537日 朝日新聞
8月538日 朝日新聞
8月539日 朝日新聞
8月540日 朝日新聞
8月541日 朝日新聞
8月542日 朝日新聞
8月543日 朝日新聞
8月544日 朝日新聞
8月545日 朝日新聞
8月546日 朝日新聞
8月547日 朝日新聞
8月548日 朝日新聞
8月549日 朝日新聞
8月550日 朝日新聞
8月551日 朝日新聞
8月552日 朝日新聞
8月553日 朝日新聞
8月554日 朝日新聞
8月555日 朝日新聞
8月556日 朝日新聞
8月557日 朝日新聞
8月558日

100万人の参加を呼びかけ、準備を進めてきた「大江戸打ち水大作戦」が
残暑厳しい8月25日正午より実施され、約340,000人*が参加しました。
その結果、都内4カ所に設けられたイベント会場では約1℃の温度低減(平均)が見られたほか、
観測重点地区であった墨田区東向島では、0.5~1℃程度の温度低減が見られました。
(*東京23区内、無作為の電話による聞き取り調査結果などによる事務局推定)

◎4つのイベント会場における計測結果

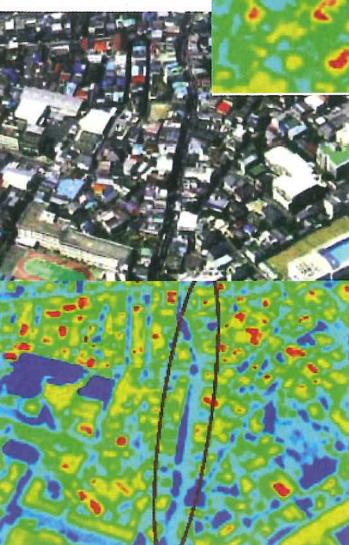
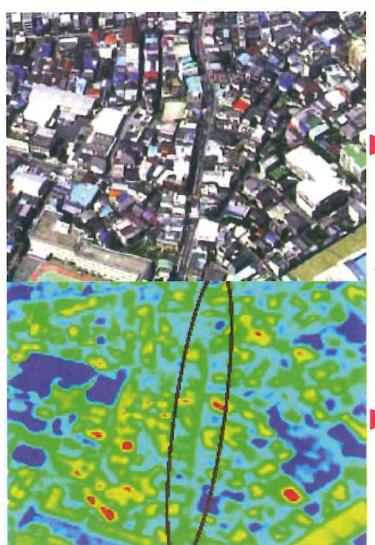
- 12時までは気温が上昇、打ち水前は4地点平均で、34.9℃を記録しました。
- 打ち水開始直後12:10の計測時には、33.9℃！
打ち水により、たちどころに約1℃の温度低減効果が見られました。
- 13時の終了直前には、打ち水が足りなくなってしまった地区があり、気温の上昇が見られました。
- 打ち水開始前、打ち水中、打ち水終了後の各1時間の平均気温の比較でも気温上昇が抑制されていることがわかります。

前 34.5℃→中 34.2℃(0.3℃down)→後 34.6℃(0.4℃up)



◎墨田（重点）地区における観測結果

当日は第一寺島小学校の一階に打ち水大作戦調査本部を設営。正午より第一寺島小学校や墨田川高校の校庭で小学生、高校生の皆サンによる「打ち水」や「気温の測定」を行ないました。第一寺島小学校では梅原校長先生特製の温度計も披露！もちろん、同じ時間、地元の人たちが地蔵坂通り商店街の数カ所に設置された「天水尊」の雨水などを使い、打ち水を実施！1時間弱、子どもも大人も、夢中になって打ち水に興じました。打ち水前後の気温を比較するために、上空からヘリコプターによる熱画像を撮影。ごらんのような結果になりました。



●第一寺島小学校

グラウンドに打ち水された状況が右上の写真からわかります。赤外線サーモグラフィーの画像ではグラウンドの温度が1~2℃程度下がっています。

●地蔵坂通り商店街

通り沿いに打ち水されました。西側の建物の陰のために写真ではわかりにくくなっています。赤外線サーモグラフィーの画像では温度が5℃程度下がっているのがわかりますが、これには日影の影響も含んでいます。



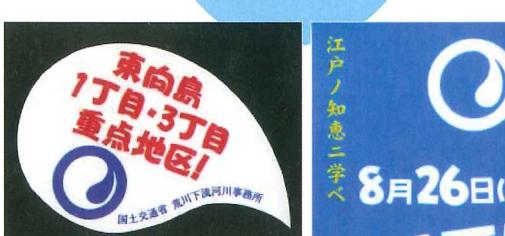
東京のどこにいても参加できる場所を問わない社会実験ではあるが、打ち水の効果測定のための調査会場が必要であったこと、およびカメラや記者を受け入れるメディアのための取材の場が必要であったことから、いわばイベント会場として5つの協力拠点が設けられることに。大江戸温泉物語（お台場）、大鵬部屋、銀座金春通り、都府前都民広場、墨田地区（第一寺島小学校／地蔵坂通り商店街）の5会場。

荒川下流河川事務所の働きかけにより重点地区となった墨田地区には複数の調査部隊が集結。木内研究員ら土木研究所のス

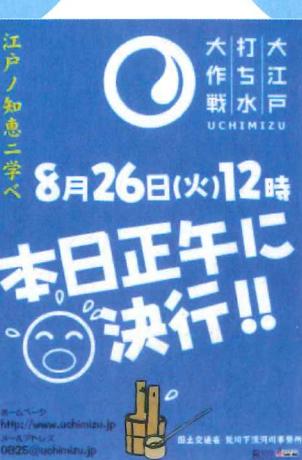
正午。待ちに待った打ち水の開始。地蔵坂通り商店街の人たちの手に渡る。パシャッ！パシャッ！カラカラに乾いた喉にビールがうれしいように、水を飲むでいるふうに見える。もちろん桶や柄杓を手に汗を流す人々の顔もうれしそう。數十分後、水浸しになつた商店街の道路の上ににわかに「涼」と感を満喫しながら打ち水はさらにする。通りの果てまで、打ち水する人々が幾重にも隊列をなす様は壮观。つかのま、商店街いっぱいに広がる夏祭り、水祭りの風情。涼感と

がたちこめる。「すずしい！」という声があちこちから上がる。実際の気温に変化がなかつたとしても、みんなでいっせいに打ち水をする意義と効果はじゅうぶんではないか。涼感を満喫しながら打ち水はさらにする。通りの果てまで、打ち水する人々が幾重にも隊列をなす様は壮观。つかのま、商店街いっぱいに広がる夏祭り、水祭りの風情。涼感と

がたちこめる。「すずしい！」といいう声があちこちから上がる。実際の気温に変化がなかつたとしても、みんなでいっせいに打ち水をする意義と効果はじゅうぶんではないか。涼感を満喫しながら打ち水はさらにする。通りの果てまで、打ち水する人々が幾重にも隊列をなす様は壮观。つかのま、商店街いっぱいに広がる夏祭り、水祭りの風情。涼感と



●墨田地区
自主制作ツール



正午、5つの会場で打ち水開始！
人」の数は3300人を超える。ついで数字まで桁が一つ下だつたのが嘘のよう。当日の朝から気温上昇にあわせたHKの天気予報の直後に急激な伸びを示す。作戦本部の面々は全員浴衣姿で5つの会場に散り、正午を待つ。東京のどこにいても参加できる場所を問わない社会実験ではあるが、打ち水の効果測定のための調査会場が必要であったこと、およびカメラや記者を受け入れるメディアのための取材の場が必要であったことから、いわばイベント会場として5つの協力拠点が設けられることに。大江戸温泉物語（お台場）、大鵬部屋、銀座金春通り、都府前都民広場、墨田地区（第一寺島小学校／地蔵坂通り商店街）の5会場。

正午。待ちに待った打ち水の開始。地蔵坂通り商店街の人たちの手に渡る。パシャッ！パシャッ！カラカラに乾いた喉にビールがうれしいように、水を飲むでいるふうに見える。もちろん桶や柄杓を手に汗を流す人々の顔もうれしそう。數十分後、水浸しになつた商店街の道路の上ににわかに「涼」と感を満喫しながら打ち水はさらにする。通りの果てまで、打ち水する人々が幾重にも隊列をなす様は壮观。つかのま、商店街いっぱいに広がる夏祭り、水祭りの風情。涼感と

ともにたちこめる幸福な匂い…。能した若人隊の面々は、気温の変化の調査結果を気にしながら（各会場で測つた正午前後の10分ごとの気温の変化をみれば打ち水開始直後に約1℃の気温の低下効果があつたことはすでに明白）、作戦本部にトンボ番号を選び電話による突撃調査を開始。もうひとつ調査、打ち水の参加人数の計測にとりかかる。尾田本部長の発案により、無作為抽出で番号を選び電話による突撃調査を開始。「大江戸打ち水大作戦をご存じですか」「きょう、打ち水をされましたが」「さあ、どうでしたか」という単刀直入な質問を繰り返し、何人目で「打ち水をされたか」と回答する人に行き当たるか、その確率から総参加人数を割り出すことに。その結果、東京の世帯数をどう少なく見積もつても、34万人は下らないという推計に。

34万人とは、これまで予測をひと回り上の数字。公式に発表していないものかにわかつて信じがたい数字だったが、夕方のテレビのニュースで打



ち水の模様をとりあげた石原良純気象予報士の指摘がそのスケールの確かにさを裏づける。「アメダスをごらんください。東京の気温はあきらかに下がっています！」

正午の開始時間までにケータイ・パソコンから参加登録してくれた「呼び水

学生の調査隊も手作りの気温測定キットとペットボトルを手に校庭に集

合。さて、ほんとうに気温は下がるのか？

「アメダスをごらんください。東京の気温はあきらかに下がっています！」

込んできた中央大学理工学部土木工学科の山田教授をはじめとする中央大学と関東学院大学の研究スタッフ。そして梅原校長先生とともに小

さなヒートアイランド対策と省資源・省エネルギー社会の実現、そしてハッピーな夏の思い出づくり。あ、次の夏が待ち遠しい！

大作戦が普遍的にめざすのは、さらにヒートアイランド対策と省資源・省エネルギー社会の実現、そしてハッピーな夏の思い出づくり。あ、次の夏が待ち遠しい！

大江戸打ち水大作戦2003〈ウェブに寄せられた参加者の声〉

大江戸打ち水大作戦2003〈組織構成〉

【主催】

大江戸打ち水大作戦本部

東京都千代田区麹町1丁目8番1号半蔵門MKビル6F
<http://www.uchimizu.jp>

■ 参加団体 (NPO)

第3回世界水ファーラム事務局

アースデイマネー・アソシエーション

ピースフルエナジー

ヘブンデイズ

渋谷川ルネッサンス

【協賛】

社団法人雨水貯留浸透技術協会

財団法人河川環境管理財団

財団法人リバーフロント整備センター

社団法人日本土木工業協会

積水化学工業株式会社

三井住友建設株式会社

株式会社博報堂イン・プログレス

全国都市公園整備促進協議会

社団法人日本公園緑地協会

株式会社タックス本部

■ 参加団体 (行政)

荒川下流河川事務所

■ 参加団体 (行政)

大作戦本部長 (代表) 尾田栄章

◎呼び水人

森繁久弥さん (俳優)

竹村健一さん (評論家)

ほか3323名の方々



◎初代打ち水娘 富田敦子さん

水の乾くにおいがなんだからつかりました。たのしかったです！足立区 / 32歳 / 女性 / 4歳 (※打ち水した水量)

こんなイベントにはまた参加したいです！足立区 / 32歳 / 女性 / 4歳 (※打ち水した水量)

水打ちした後のそよぐ風を涼しく感じました。家族と話しながら、参加するのもちょっといいかなと思いました。夕立の雨ほどではないけれど、この事でエネルギーの省力化について、地球環境を守るためにわざかな1歩になればとおもいました。

東京都民の一員としてイベントに参加するのもちょっといいかなと思いました。夕立の雨ほどではないけれど、この事でエネルギーの省力化をして、地球環境を守るためにわざかな1歩になればとおもいました。

水打ちした後、家庭と話しながら、参加するのもちょっといいかなと思いました。夕立の雨ほどではないけれど、この事でエネルギーの省力化をして、地球環境を守るためにわざかな1歩になればとおもいました。

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

その後、13時頃から30分おきくらいにペランダに水まいてます。クセになりそう笑。おなべをあらっては水をまき、手あらいした洗濯物の最後のすすぎの水をまき、食器をあらつてはあらい桶の水をまき……普段ボンヤリ下水に捨てる水もこうやつて撒けば一時に体温涼しくなるな

て撒けば一時に体温涼しくなるな。東京都民の一員としてイベントに参加するのもちょっといいかなと思いました。夕立の雨ほどではないけれど、この事でエネルギーの省力化をして、地球環境を守るためにわざかな1歩になればとおもいました。

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

正午に打ち水しようと思いつたので楽しかったです。結果も気になりましたが、環境にやさしいことが実証されればうれしいなと思います。

板橋区 / 34歳 / 女性 / 6歳 (※打ち水前後) の気温の変化) 34.8°C → 34.5°C → 34.0°C (※打ち水前後)

~風をおこそ~ 打ち水大作戦2004

近日Xデー公開。
<http://www.uchimizu.jp>

地球温暖化に対抗する、江戸の庶民の生活の知恵。
天をゆるがす地上最大の作戦。

ヒートアイランドよ、さらば!
涼しい笑顔たちよ、
こんにちわ。

そして……
2004年の新しい合言葉；

真夏に「春の小川」の風がふく。



打ち水
大作戦
2004

UCHIMIZU

広報ツール⑦【新聞広告／つきだし】
毎日新聞（東京版）

9月22日付朝刊テレビ・ラジオ面に掲出。
一連のお知らせの締め括りにお礼広告。
お世話になったテレビ・ラジオに
囲まれて誇らしく有終の美。

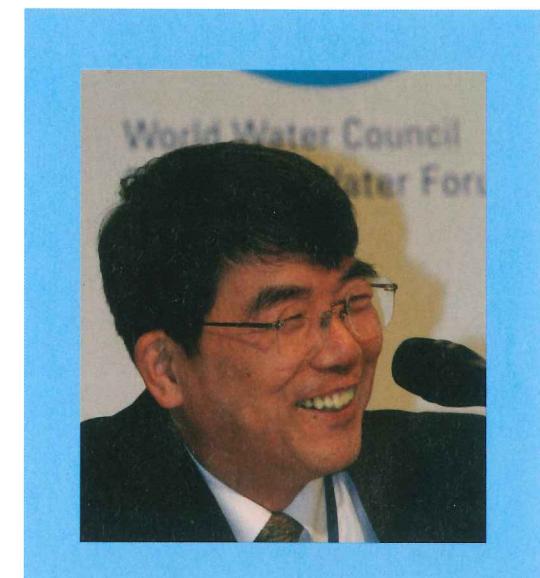
8月25日(月)正午、
34万人がいっせいに
打ち水をした結果、
東京の気温が推定
1℃下がりました。



大江戸
大作戦
UCHIMIZU

大江戸打ち水大作戦本部 <http://www.uchimizu.jp>

打ち水御礼。



大江戸打ち水大作戦本部長
尾田栄章

「打ち水」をすれば、ヒートアイランド現象に効果があるのではないか。それを図つてみたい。なにか良い知恵はないか。こんな話を持ち込まれた。反射的に、これは面白いと飛びついた。聞いているだけでイメージが広がる。

何より、一人でも手軽に参加出来る。水を撒くことなら、誰にでも出来る。更に隣地域の取り組みとして展開すれば、それだけで涼しさを実感出来るに違いない。更に東京全体に広がれば…。夢は止めどもなく拡がる。それに周辺環境が良い。昨年はたまたま江戸開府400周年に当たっており、江戸文化への興味が高い。3月には、京都・滋賀・大阪の琵琶湖・淀川流域で、2400人（海外6000名）の参加者を集めて第3回世界水フォーラムが開催され、水問題が大きな社会的関心を集めた。更には、浴衣が若者の間で流行りだした。伝統への心の回帰が始まつたのかも知れない。

活動は一気に拡がった。お年寄りから若者まで、多種多様な分野の人達が動き出した。こうして活動はあれよあれよという間に大きくなったりになつて盛り上がつた。問題は天候、気候で、8月になつてもいつこうに暑い夏にならないのである。決行日の25日は近づいてくる。気を揉む日々が続いた。決行するかどうかは当日の朝に決めることになる。雨が降つたのは「打ち水」は成り立たない。幸い25日は快晴であった。うれしいことに暑い日になつた。日頃の暑さ嫌いのこの日だけは別で、ただただ天に感謝であった。

30万人の参加を得て、東京都心の気温が一度下がつた。打ち水の水は、今までもなく一度使用された水。かつては家庭でも水を繰り返し利用することが日本の風習であった。水を大事に大事に使ってきたのである。色々なことを思い出させてくれた日であった。色々なことを考えさせてくれた日であった。

こんな楽しい取り組みを一年で終わらせるのは勿体ない。どんな新たな試みが出てくるのか、どこまで拡がるのか、今から楽しみである。